

第一薬科大学

「データサイエンス教育導入プログラム」に係る

自己点検・評価書

令和8年4月

教務委員会 データサイエンス教育小委員会

## 1. 点検・評価の実施について

第一薬科大学教務委員会データサイエンス教育小委員会では、「データサイエンス教育導入プログラム」について令和8年度の点検・評価を行った。

## 2. 点検・評価の対象科目について

本プログラムを構成する「情報処理演習Ⅰ」及び「情報処理演習Ⅱ」について主に点検・評価を行った。

## 3. 点検・評価の結果

項目	点検結果	評価
履修・単位修得状況	履修率は、前年度と同様、両科目共に100%を維持した。 ・情報処理演習Ⅰ 履修者数：198名、単位修得者数：188名、修得率：95% ・情報処理演習Ⅱ 履修者数：195名、単位修得者数：187名、修得率：96% ※修得率はいずれも95%以上である。	情報リテラシーの基礎を修得することを目的とした「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」の2科目について、履修率は前年度と同様にいずれも100%を維持しており、全学生が当該科目を受講している点は高く評価できる。また、単位修得率についても95%以上の高い水準を維持しており、学生の学習意欲及び授業運営の適切さが示されている。今後も在籍状況や学修の進捗を丁寧に把握し、必要に応じた支援を継続することが望まれる。
教育効果	学生からは、Excelの基礎操作、関数、グラフ作成、PowerPointによる資料作成と発表練習など、学修及び実務の双方に活用できる内容であったとの肯定的な意見が多く寄せられた。特に、実物を示しながらの説明、演習中心の授業運営、講義中に教員が巡回して質問に対応する方法、コメント付きでのレポート返却などが理解の促進に有効であったことがうかがえる。また、一部の学生は自ら課題のためにデータを収集し、Excelを用いて整理・分析するなど、授業で修得した技能を主体的な課題解決に結び付けていた。	本プログラムは、Excel及びPowerPointの基礎的・実践的技能的習得に加え、データを整理し、可視化し、他者に伝える力の育成に寄与していると評価できる。とりわけ、実演、反復演習、個別対応、フィードバックを組み合わせた授業方法は、初心者を含む学生の理解を支えるうえで有効である。さらに、学生が一次データの収集や課題解決に主体的に取り組む様子も見られ、データサイエンス的思考の基盤形成に一定の成果が認められる。
学生への授業評価アンケート	学生アンケートでは、説明の聞き取りやすさ、スライドや配付資料の見やすさ、PowerPointやExcelの基本操作を実践的に学べた点、課題への	学生からの授業評価は概ね良好であり、資料の分かりやすさや実践的な演習、個別フィードバックの効果が確認された。他方で、初心者にとっ

	<p>丁寧なフィードバックなどが高く評価された。また、演習を通じて情報整理や資料作成の力が身についたとする意見も多かった。一方で、Excelやデータ分析に関する操作が難しい、授業の進行が速いと感じる学生もあり、習熟度差への対応を求める声がみられた。加えて、より初歩的な練習素材や理論面の補足、グループ活動の進め方への配慮を望む意見も一部に見受けられた。</p>	<p>では進度や操作量に負担を感じる場面があることから、補助教材の充実、基礎練習素材の整備、段階的にスピードを上げる授業設計などの改善が求められる。今後は、習熟度差に配慮しつつ、理論と実技の接続、グループ活動の運営方法、他科目や国家試験学習にもつながる実用的題材の導入を進めることが望まれる。</p>
<p>産業界との連携</p>	<p>本学は、「数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム」への参画を通じて、産業界・他大学とのネットワークを活用しながら、数理・データサイエンス・AIに関する教育プログラムの高度化と実践的内容の充実を図っている。また、授業改善においては、実データや実務に近い課題を取り入れ、学生が学修内容の活用場面を具体的にイメージできるようにする方向性が示されている。今後は、企業との連携による実践的な教育プログラムの共同開発や、インターンシップ、課題解決型学習（PBL）などの導入を視野に入れ、産業界との更なる協働体制の構築を推進していく予定である。</p>	<p>拠点コンソーシアムへの参画を基盤として、産業界との連携強化に向けた方向性は明確である。現時点では具体的な連携実績は限定的であるものの、実務的なデータ活用や課題解決を意識した授業改善の姿勢は評価できる。今後は、企業等との共同プログラム、PBL型教育、インターンシップ等を通じて、教育内容と社会的実践との接続をより具体化し、その成果を教育改善及び人材育成に反映させていくことが重要である。</p>